

当初予算事業概要（特別会計）

1	施設貸付事業特別会計	84
2	介護保険事業特別会計	84
3	国民健康保険事業特別会計	
	事業勘定	88
	美都診療施設勘定	89
	匹見澄川診療施設勘定	90
	匹見道川診療施設勘定	90
4	後期高齢者医療特別会計	90
5	市有林事業特別会計	91
6	造林受託事業特別会計	91
7	匹見財産区特別会計	91
8	益田駅前地区市街地再開発事業特別会計 .	92
9	農業集落排水事業特別会計	92
10	公共下水道事業特別会計	93
11	駐車場事業特別会計	94
12	土地区画整理事業特別会計	94

平成30年度当初予算事業概要（特別会計）

（単位：千円）

【施設貸付事業特別会計】				
整理番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち一般財源
1	施設維持管理費	大井競馬益田場外発売所に係る施設維持管理経費（開催予定日数：271日） ・光熱水費 4,485千円 ・施設維持管理等委託料 3,563千円 ほか	14,276	0
2	システム管理費	大井競馬益田場外発売所の券発機システムに係る保守委託等維持管理経費 ・トータリゼータシステム保守委託 21,600千円 ほか	22,984	0
3	施設貸付事務費	大井競馬益田場外発売所に係る消耗品等支出経費 ・消費税負担金 1,000千円 ほか	2,102	1
4	施設貸付事業施設維持管理基金積立金	施設改修経費として基金へ積み立て	4,332	1
5	周辺対策補助金	自治会による場外発売所周辺の清掃活動への助成金（70千円×4自治会） ・緑ヶ丘第一、緑ヶ丘第二、松ヶ丘、緑ヶ丘南自治会	280	0

（単位：千円）

【介護保険特別会計】				
整理番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち一般財源
1	一般職給与費	高齢者福祉課介護給付係、事業者指導係職員7人分の人件費	42,202	42,202
2	介護保険システム改修経費	平成30年度制度改正対応のシステム改修経費	5,884	5,884
3	事業者指導経費	事業者指定及び指導に係る事務経費 ・旅費、需用費、役務費 309千円	309	309
4	退職手当負担金	退職手当事業の運営を行う島根県総合事務組合へ給料額を基に算出した負担金（7人分）	3,298	3,298
5	介護保険事務費	介護給付事務（証送郵券料、電話料等）に係る経費 ・旅費、需用費、役務費 1,248千円 ・使用料及び賃借料等 262千円	1,510	1,509
6	介護認定事務経費	要介護認定のための訪問調査及び認定に関する事務経費 ・嘱託職員人件費（6人） 13,637千円 ・認定調査票、燃料費、電話料、調査委託料、車両リース料、各種申請書印刷経費等 2,958千円 ・主治医意見書料委託料等 主治医意見書 18,944千円（4,230件） （国保連合会払15,012千円（3,350件） 直接払 3,932千円（880件）） 認定調査料 5,863千円（1,980件） （国保連合会払 5,195千円（1,750件） 直接払 668千円（230件））	41,402	41,402
7	益田地区広域市町村圏事務組合介護保険費負担金	益田市、津和野町、吉賀町で事務を共同処理するために組織された益田地区広域市町村圏事務組合の介護保険認定審査会事務経費に係る負担金	17,009	17,009
8	趣旨普及費	介護保険制度等住民周知用のパンフレット作成及び広報発行等に係る経費 市広報紙掲載2回（介護保険制度、介護保険特別会計決算状況等） パンフレット代	178	178
9	介護保険計画推進事業費	介護保険推進協議会委員10人（年4回開催）、地域密着型サービス運営委員会10人（年2回開催）の開催経費 ・報酬372千円 ・交通費39千円 ・需用費等 5千円	416	416
10	賦課徴収費	納付書作成、決定通知書、督促状発送など送付郵券料及び口座振替処理等の手数料 ・需用費588千円 ・役務費2,836千円 ・負担金165千円	3,589	3,439
11	居宅介護サービス等給付費負担金	要介護認定者が、居宅介護サービス（通所介護、訪問介護、訪問看護等）を受けたときの介護給付費 ・32,200件	1,781,000	225,574
12	地域密着型介護サービス給付費負担金	要介護認定者が、地域密着型介護サービス（小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護等）を受けたときの介護給付費 ・11,100件	1,059,000	134,128
13	施設介護サービス等給付費負担金	要介護認定者が、介護保険施設（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設等）に入所しそれぞれの機能に応じたサービスを受けたときの介護給付費 ・6,900件	1,833,000	232,157
14	福祉用具購入費負担金	要介護認定者が利用する福祉用具の購入費 ・210件	6,000	760
15	住宅改修費負担金	要介護認定者が手すりの取付けや段差解消など住宅改修を行うための介護給付費 ・140件	11,000	1,393
16	介護サービス計画給付費	要介護認定者の介護サービス計画（ケアプラン）作成費 ・13,500件	177,000	22,418
17	特例居宅介護サービス等給付費負担金	緊急、やむを得ない事由により、介護認定を受ける前に給付する場合や市町村が認める特定団体が給付サービスを実施する場合の給付費 存目計上	1	0
18	特例地域密着型介護サービス給付費負担金	緊急、やむを得ない事由により、介護認定を受ける前に給付する場合や市町村が認める特定団体が給付サービスを実施する場合の給付費 存目計上	1	0
19	特例施設介護サービス等給付費負担金	緊急、やむを得ない事由により、介護認定を受ける前に給付する場合や市町村が認める特定団体が給付サービスを実施する場合の給付費 存目計上	1	0
20	特例居宅介護サービス計画給付費負担金	緊急、やむを得ない事由により、介護認定を受ける前に給付する場合や市町村が認める特定団体が給付サービスを実施する場合の給付費 存目計上	1	0
21	介護予防サービス等給付費負担金	要支援認定者が、在宅サービス（訪問看護等）を受けたときの介護予防サービス給付費 ・4,900件	81,000	10,259

平成30年度当初予算事業概要（特別会計）

（単位：千円）

整理 番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち 一般財源
22	地域密着型介護予防サービス等給付費負担金	要支援認定者が、地域密着型介護サービス（小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護等）を受けたときの地域密着型介護予防サービス等給付費 ・ 240件	16,000	2,026
23	介護予防福祉用具購入費負担金	要支援認定者が利用する福祉用具の購入費 ・ 110件	3,000	380
24	介護予防住宅改修費負担金	要支援認定者が手すりの取付けや段差解消など住宅改修を行うための介護給付費 ・ 110件	12,000	1,520
25	介護予防サービス計画給付費	要支援認定者の介護予防サービス計画（ケアプラン）作成費 ・ 6,700件	30,000	3,800
26	特例介護予防サービス等給付費負担金	緊急、やむを得ない事由により、介護認定を受ける前に給付する場合や市町村が認める特定団体が給付サービスを実施する場合の給付費 存目計上	1	0
27	特例地域密着型介護予防サービス等給付費負担金	緊急、やむを得ない事由により、介護認定を受ける前に給付する場合や市町村が認める特定団体が給付サービスを実施する場合の給付費 存目計上	1	0
28	特例介護予防サービス等計画給付費	緊急、やむを得ない事由により、介護認定を受ける前に給付する場合や市町村が認める特定団体が給付サービスを実施する場合の給付費 存目計上	1	0
29	高額介護サービス費	要介護認定者の介護サービスの利用者負担額が一定の上限額を超えたときに支払う高額介護サービス費 ・ 11,800件	123,000	15,579
30	高額介護予防サービス費	要支援認定者の介護サービスの利用者負担額が一定の上限額を超えたときに支払う高額介護予防サービス費 ・ 140件	200	25
31	高額医療合算介護サービス費	要介護認定者が介護保険と医療保険それぞれの負担額が長期にわたり重複する世帯に、年単位で一定の上限額を超えたときに支払う高額医療合算介護サービス費 ・ 560件	18,500	2,344
32	高額医療合算介護予防サービス費	要支援認定者が介護保険と医療保険それぞれの負担額が長期にわたり重複する世帯に、年単位で一定の上限額を超えたときに支払う高額医療合算介護予防サービス費 ・ 30件	150	19
33	特定入所者介護サービス費負担金	低所得の要介護認定者が、施設サービスや短期入所サービスを利用したとき食費・居住費について、補足給付される特定入所者介護サービス費 ・ 6,600件	195,000	24,698
34	特定入所者介護予防サービス費負担金	低所得の要支援認定者が施設サービスを利用したとき食費・居住費について、補足給付される特定入所者介護予防サービス費 ・ 140件	1,000	127
35	特例特定入所者介護サービス費負担金	緊急、やむを得ない事由により、介護認定を受ける前に給付する場合や市町村が認める特定団体が給付サービスを実施する場合の給付費 存目計上	1	0
36	特例特定入所者介護予防サービス費負担金	緊急、やむを得ない事由により、介護認定を受ける前に給付する場合や市町村が認める特定団体が給付サービスを実施する場合の給付費 存目計上	1	0
37	審査支払手数料	介護保険請求書の審査支払手数料（国保連合会へ支払） ・ 75,528件	6,420	814
38	訪問型サービス事業費	要支援認定者等が訪問型サービスを受けたときの訪問型サービス給付費 ・ 2,200件	41,840	5,305
39	通所型サービス事業費	要支援認定者等が通所型サービスを受けたときの通所型サービス給付費 ・ 4,465件	110,694	14,038
40	介護予防ケアマネジメント事業費	要支援認定者、事業対象者の介護予防ケアマネジメント（ケアプラン）作成費。 ・ 3,650件	15,995	2,028
41	介護予防普及啓発事業費	介護予防に関する知識の普及や啓発を行うためにパンフレットの作成配布・講演会・教室等を開催する。 ・ 各地区介護予防教室（運動・栄養・口腔等を中心とした取組み） ・ 元気なからだづくり体操教室「まめな教室」 ・ 心の健康づくり普及事業 ・ 報酬等：1,148千円（嘱託職員1人） ・ 賃金：209千円 ・ 報償費：536千円 ・ 旅費：78千円 ・ 需用費：2,171千円 ・ 役務費：539千円 ・ 委託料：750千円 ・ 使用料：227千円	5,658	716
42	地域介護予防活動支援事業費	介護予防に資する住民の通りの場の活動を支援することで、効果的に介護予防の地域展開を行う。 ・ 介護予防・生きがい活動〔中西・小野・安田保健福祉センター〕 ・ 認知症予防・閉じこもり防止・生きがい活動・運動機能向上教室の実施 ・ 介護予防事業 介護予防コーディネーターの配置（2名） ・ 健康相談 ・ 高齢者食生活改善事業 委託先：益田市食生活改善推進協議会 ・ 高齢者の生きがいと健康づくり事業 ・ 老人クラブ連合会（文化祭・友愛訪問・芸能スポーツ等） ・ シルバー人材センター（シルバー駅前サロン） ・ 益田市社会福祉協議会（いきいきサロン） ・ 匹見地域健康づくりの会 ・ 健康ますだ市21推進協議会 ・ 住民グループ支援事業（匹見老々ダイ 委託先：老人クラブ） ・ 報酬等：4,549千円 ・ 賃金：442千円 ・ 報償費：549千円 ・ 旅費：102千円 ・ 需用費：1,096千円 ・ 役務費：790千円 ・ 委託料：9,682千円 ・ 使用料：37千円	17,247	2,185
43	地域リハビリテーション活動支援事業費	リハビリテーション専門職により、高齢者の介護予防の取組みを総合的に支援する。 ・ 地域ケア会議等における助言 ・ 報償費：144千円 旅費：24千円	168	21

平成30年度当初予算事業概要（特別会計）

（単位：千円）

整理 番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち 一般財源
44	一般職給与費	地域包括支援センターの後方支援のために配置する専門職（社会福祉士・保健師・主任介護支援専門員）に伴う3人分の人件費	25,099	25,099
45	総合相談事業費	高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、相談を受け地域における適切な保健・医療・福祉サービスの利用につなげる等の支援を行う。 ・新設（東部・中部、西部）、美都、匹見地域包括支援センター委託経費 ・4包括支援センター連絡会 月1回 ・旅 費： 143千円 ・需用費：481千円 ・役務費： 120千円 ・使用料：191千円 ・委託料：86,614千円 ・負担金： 15千円	87,564	17,015
46	地域ケア会議推進事業費	介護等が必要な高齢者が住み慣れた住まいでの生活を地域全体で支援していくことを目的に多職種により構成される会議を開催する。 ・個別ケースを検討する会議（自立支援にむけた多職種で検討する会議）（市主催） ・各圏域の地域ケア会議（各地域包括支援センター主催） ・益田市地域ケア会議（地域づくりや政策形成に結び付ける会議）（市主催委員12人） ・報 酬：2,018千円 ・共済費： 301千円 ・報償費： 144千円 ・旅 費： 38千円 ・需用費： 73千円 ・役務費： 20千円 ・委託料：1,069千円 ・使用料及び賃借料 1,266千円	4,929	958
47	退職手当負担金	退職手当事業の運営を行う島根県総合事務組合へ給料額を基に算出した負担金（3人分）	2,054	2,054
48	地域包括支援センター運営協議会経費	地域包括支援センター運営協議会の開催経費 委員13人 2回開催 ・報酬：167千円 ・旅費：20千円 ・需用費：5千円 ・役務費：4千円	196	38
49	権利擁護事業費	高齢者虐待を防止するために、虐待の早期発見・予防のための見守り活動や発見した虐待への具体的対応や介入へのネットワークの構築等を行う。 また、権利擁護を目的としたサービス及び仕組みを有効活用し、ニーズに即したサービス利用のために関係機関と連携を図る。 ・高齢者虐待対応ケア会議 10人 4回開催 ・研修会の開催 1回 ・益田鹿足成年後見センター、高齢者虐待対応専門職チームとの連携 ・報 酬：205千円 ・報償費： 30千円 ・旅 費：103千円 ・需用費： 47千円 ・役務費： 5千円 ・負担金： 20千円	410	80
50	ケアマネジメント支援事業費	高齢者に対して包括的かつ継続的なサービスが提供されるよう、地域の多様な社会資源を活用したケアマネジメント体制の構築を支援する。また、介護支援専門員が抱える支援困難事例について、地域関係者や関係機関と連携のもと、具体的な支援方法を検討し指導助言などを行う。 ・介護支援専門員・サービス事業者等への研修会1回 ・主任介護支援専門員フォローアップ研修等への支援 ・介護支援専門員連絡会の開催 ・個別事例に対する相談・支援 ・事例検討会 ・報償費：60千円 ・旅費：116千円 ・需用費：8千円 ・役務費：69千円	253	49
51	介護給付費等適正化事業費	介護保険制度の趣旨の徹底や良質な事業展開のための情報提供、介護給付で不要なサービスが提供されていないかの検証等、利用者に適切なサービスを提供できる環境整備を行う。 （認定調査の適正化、ケアプランの点検、医療情報との突合） ・報酬等： 999千円 ・共済費：160千円 ・報償費：10千円 ・旅費：42千円 ・需用費： 9千円 ・役務費： 7千円	1,227	238
52	家族介護支援事業費	要介護者を介護する家族への支援として、より安心して介護ができるよう介護知識や技術の講習会、同じ境遇の介護者同士の交流会、認知症高齢者の見守り体制の構築等を行う。 ・家族介護教室「はつらつ介護ふれあい支援事業」 委託：通所事業所・介護者の会（美都・匹見）等 30か所 ・認知症家族支援事業 委託：認知症家族会 2か所 「だいこんの花」啓発事業の実施 ・認知症高齢者見守り事業 ・認知症高齢者家族やすらぎ支援 委託：シルバー人材センター ・認知症緊急対応訪問サービス 委託：通所介護事業所 ・委託料：1,030千円	1,030	200
53	認知症サポーター等養成事業費	「認知症に関する正しい知識と理解」の普及啓発に努めていくために、キャラバンメイトを中心に地域や職域で認知症の人やその家族を支える認知症サポーターを増やしていく。 ・認知症サポーター養成 ・キャラバンメイト交流会 ・需用費：73千円 ・役務費：10千円	83	16

平成30年度当初予算事業概要（特別会計）

（単位：千円）

整理 番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち 一般財源
54	成年後見制度利用支援事業費	判断能力が不十分で、四親等以内の親族が成年後見開始申立てを行う見込みのない者に対して、市長が代わって申立てを行う経費 ・成年後見制度市長申立て支援 役務費：357千円（6人分） ・成年後見制度利用支援助成（後見人報酬） 補助金：960千円（4人分）	1,317	244
55	住宅改修支援事業費	介護予防支援又は居宅介護支援の提供を受けていない要介護者等に対して介護支援専門員が住宅改修に係る理由書を作成した場合に助成金を交付する。 ・住宅改修に関する理由書作成サービス 20件 補助金：40千円	40	8
56	地域自立生活支援事業費	高齢者が地域において可能な限り自立した生活が営めるよう事業を実施する。 ・シルバーハウジング生活援助員派遣事業 高齢者の生活面や健康面での不安に対応するために、生活援助員を派遣し高齢者の安否確認や生活相談等を実施して高齢者の安心を確保する。 ・配食サービス 独居や高齢者世帯で、調理が困難で安否確認が必要な方に対して、食事の提供と安否確認を行う。 ・益田：4,560食 ・美都：1,200食 ・匹見：960食 ・介護相談員派遣事業 介護相談員が介護サービス提供の場を訪ね、サービス利用者やその家族からの相談等に応じることで、介護サービス提供事業者の問題改善や質の向上を図る。 ・安心見守りネットワーク事業 高齢者世帯における家庭内の事故や、生活・身体等の相談に随時対応し（24時間コールセンターへの電話で、専門職が適切な相談指示を行う）、必要時は連絡が入る。 ・報酬費：740千円 ・旅費：126千円 ・役務費：205千円 ・委託料：21,983千円 ・備品購入費：60千円	23,114	3,575
57	在宅医療・介護連携推進事業費	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者に、在宅医療と介護サービスを一体的に提供するために、医療機関と介護サービス事業所などの関係者の連携を推進する。 ・地域の医療・介護サービス資源の把握 ・在宅医療介護連携推進協議会の開催（委員13人） ・在宅医療・介護関係者の研修（益田市医師会委託） ・支援者の在宅医療・介護連携に関する相談窓口の設置（益田市医師会委託） ・報酬：308千円 ・旅費：16千円 ・需用費：14千円 ・役務費：10千円 ・委託料：6,345千円	6,693	1,301
58	生活支援体制整備事業費	生活支援及び介護予防に係る体制整備を推進する事業 「生活支援コーディネーター」や「協議体」を設置し、地域全体で多様な主体（ボランティア・社会福祉法人・NPO・民間等）による生活支援・介護予防サービス提供（地域サロンの開催・見守り・ゴミ出し等）を推進していく。 ・協議体（第1層・第2層）の会議の開催 ・生活支援コーディネーター（第1層・第2層）の設置 ・報酬等：3,030千円 ・共済費：483千円 ・旅費：112千円 ・需用費：895千円 ・役務費：20千円 ・使用料及び賃借料：413千円	4,953	962
59	認知症総合支援事業費	認知症高齢者や家族が安心して暮らしていけるように支援するための事業を総合的に実施する。 ・認知症地域支援推進員を設置 ・認知症初期集中支援チームの設置（松ヶ丘病院委託） ・認知症ケアパスの充実 ・認知症対応ケア会議開催 委員8人 4回開催 ・報酬等：2,341千円 ・共済費：349千円 ・旅費：171千円 ・需用費：409千円 ・役務費：85千円 ・委託料：1,900千円 ・使用料及び賃借料 227千円	5,482	1,065
60	高額介護予防サービス費相当事業等費	要支援認定者等の総合事業によるサービスの利用負担額が一定の上限額を超えた時に支払う高額介護予防サービス費に相当する事業と総合事業と医療保険それぞれの自己負担額が長期にわたり重複する世帯に年単位で一定の上限額を超えた時に支払う高額医療合算介護予防サービス費に相当する事業	80	10
61	審査支払手数料	介護予防・日常生活支援総合事業請求書の審査支払手数料（国保連合会へ支払）	893	114
62	介護給付費準備基金積立金	介護給付費準備基金利息分	33	0
63	第1号被保険者保険料還付金	第1号被保険者介護保険料の過年度還付金	1,000	0
64	第1号被保険者還付加算金	第1号被保険者介護保険料過年度還付加算金	10	0
65	介護保険費国県支出金等返還金	国庫支出金・県支出金の精算返還金	1	1
66	予備費	予備費を計上	1,000	0

平成30年度当初予算事業概要（特別会計）

（単位：千円）

【国民健康保険事業特別会計 事業勘定】				
整理番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち一般財源
1	一般職給与費	国民健康保険事業に係る11人分の人件費	77,574	77,574
2	退職手当負担金	退職手当事業の運営を行う島根県総合事務組合へ給料額を基に算出した負担金（11人分）	6,834	6,834
3	国民健康保険事務費	被保険者証の交付・更新処理、給付処理、法改正対応システム改修費等に係る事務経費	14,338	11,871
4	国保連合会事務費負担金	島根県国保連合会事務費等法令外負担金	2,993	2,993
5	賦課徴収事務費	保険税の賦課、徴収に係る経費	7,793	3,888
6	運営協議会経費	・国保事業の運営に関する重要事項を審議するために、益田市国民健康保険条例に基づき、益田市国民健康保険運営協議会を設置している。 ・国民健康保険税の賦課方式・賦課率、保健事業等について意見、答申を求める。 ・委員定員15人、年4回開催（定例3回・臨時1回） ・委員報酬：（会長6,800円＋委員6,400円×12人）×4回 ・費用弁償旅費：1回当たり33,000円×4回 : 国保運営協議会会長連絡会（飯南町）29,680円 ほか	506	506
7	趣旨普及費	国保制度の趣旨普及のための市広報掲載経費	119	119
8	療養給付費【一般】	一般被保険者に係る療養の給付費 0～6歳（就学前）、70～74歳の一般 8割 7～69歳、70～74歳の現役並み 7割	2,907,457	0
9	療養給付費【退職】	退職被保険者等に係る療養の給付費 0～6歳（就学前） 8割 7～64歳 7割	76,163	0
10	療養費【一般】	一般被保険者に係る療養費 0～6歳（就学前）、70～74歳の一般 8割 7～69歳、70～74歳の現役並み 7割	19,040	0
11	療養費【退職】	退職被保険者等に係る療養費 0～6歳（就学前） 8割 7～64歳 7割	692	0
12	審査支払手数料	レセプトの審査を国保連合会へ委託することに係る手数料 53円×202,968件＝10,757,304円 0.68円×202,968件＝138,018円	10,896	0
13	高額療養費【一般】	一般被保険者に係る、自己負担限度額超過分を高額療養費として支給	442,093	0
14	高額療養費【退職】	退職被保険者等に係る、自己負担限度額超過分を高額療養費として支給	16,271	0
15	高額介護合算療養費【一般】	一般被保険者に係る、8月～翌年7月の1年間の医療費自己負担額及び介護保険自己負担額の合算による計算で、限度額超過分を支給	250	0
16	高額介護合算療養費【退職】	退職被保険者等に係る、8月～翌年7月の1年間の医療費自己負担額及び介護保険自己負担額の合算による計算で、限度額超過分を支給	1	0
17	移送費【一般】	一般被保険者が、医師の指示により一時的、緊急的な必要があって移送された場合の出費について支給	100	0
18	移送費【退職】	退職被保険者等が、医師の指示により一時的、緊急的な必要があって移送された場合の出費について支給	50	0
19	出産育児一時金	・被保険者の出産に関して条例に基づいて支給 ・42万円（産科医療補償制度に未加入の場合は40万4千円） 420,000円×31件	13,020	13,020
20	支払手数料	出産育児一時金を医療機関へ直接支払をするため、支払業務を国保連合会に委託する手数料	7	7
21	葬祭費	被保険者の死亡に関して条例に基づいて支給（支給額3万円） 30,000円×100件	3,000	3,000

平成30年度当初予算事業概要（特別会計）

（単位：千円）

整理 番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち 一般財源
22	医療給付費納付金【一般】	広域化に伴う全県内の医療費において当市が負担する事業費納付金（一般被保険者医療給付費分）	870,251	761,703
23	医療給付費納付金【退職】	広域化に伴う全県内の医療費において当市が負担する事業費納付金（退職被保険者医療給付費分）	1,956	1,703
24	後期高齢者支援金納付金【一般】	広域化に伴う全県内の医療費において当市が負担する事業費納付金（一般被保険者医療給付後期高齢者支援金分）	278,604	278,604
25	後期高齢者支援金納付金【退職】	広域化に伴う全県内の医療費において当市が負担する事業費納付金（退職被保険者後期高齢者支援金分）	794	794
26	介護納付金	広域化に伴う全県内の医療費において当市が負担する事業費納付金（介護納付金分）	88,681	88,681
27	特定健康診査等事業費	・高齢者の医療の確保に関する法律により、保険者に義務化された特定健康診査・特定保健指導の実施経費（人間ドック上乗せ分を含む） ・平成30年度の目標 特定健康診査の実施率45% 特定保健指導の実施率50% ・特定健康診査個人負担額 500円 ・人間ドック（対象人員）420人（個人負担）8,000円 ・脳ドック（対象人員）55人（個人負担）12,600円 40歳から74歳	56,948	18,451
28	健康づくり推進事業費	・被保険者の健康の保持増進等のための事業を行う。 ・人間ドックの実施経費（特定健診対象者に係るものは除く） 対象人員 10人 法定年齢以外	282	282
29	医療費適正化対策事業費	医療費適正化に係る事業経費 ・レセプト（診療報酬明細書）入力、点検（6,300千円） ・第三者行為求償（450千円） ・医療費通知（2,028千円） ・後発医薬品使用促進通知等（1,018千円）ほか	9,820	1,831
30	国民健康保険事業基金積立金	基金繰替運用等利息の積立	1	0
31	市債償還金	島根県国民健康保険広域化等支援基金から借入れた「保険財政自立支援事業貸付金」の償還 借入金額 160,000千円 償還 32,000千円×5年（平成29年～平成33年）	32,000	32,000
32	一時借入金利子	一時借入金の利子 一時借入金限度額 450,000千円	401	401
33	一般被保険者保険税還付金	一般被保険者に係る過年度分における保険税の過誤納還付金	4,001	4,001
34	退職被保険者等保険税還付金	退職被保険者等に係る過年度分における保険税の過誤納還付金	200	200
35	返還金	前年度国庫負担金等の確定による精算金の返還	1	1
36	一般被保険者還付加算金	一般被保険者に係る過年度分における保険税の還付加算金	30	30
37	退職被保険者等還付加算金	退職被保険者等に係る過年度分における保険税の還付加算金	10	10
38	匹見澄川診療施設勘定繰出金	国の特別調整交付金で交付される診療施設の運営、又は施設・設備整備の補助相当額を事業勘定で受け入れたうえ、診療施設勘定に繰出す。	3,676	0
39	匹見道川診療施設勘定繰出金	国の特別調整交付金で交付される診療施設の運営、又は施設・設備整備の補助相当額を事業勘定で受け入れたうえ、診療施設勘定に繰出す。	2,738	0
40	予備費	予備費を計上	1,000	1,000

（単位：千円）

【国民健康保険事業特別会計 美都診療施設勘定】				
整理 番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち 一般財源
1	診療施設運営経費	美都地域の住民が安心して暮らしていけるための医療の確保と保健・福祉・医療連携の基軸の役割を担う。 ・美都診療所 ・二川出張診療所 ・東仙道出張診療所	15,801	15,401
2	予備費	予備費を計上	100	100

平成30年度当初予算事業概要（特別会計）

（単位：千円）

【国民健康保険事業特別会計 澄川診療施設勘定】				
整理番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち一般財源
1	診療施設運営経費	匹見下地区の住民を中心に医療の提供を行う。開設日：週3日（月・水・金曜日） 医師の報酬、施設や往診車の管理運営経費 ・医師等報酬 7,173千円 ・施設維持管理委託料 723千円 ・地域医療研修等助成金 300千円 ほか	10,338	4,367
2	医療用機械器具費	診療に必要な医療用機器の経費 ・心電計リース料 398千円 ・分包機リース料 248千円 ・自動血球計数装置リース料 22千円	668	0
3	医療用消耗器材費	診療所に必要な医療用消耗品代 ・医療用消耗器材費 166千円	166	0
4	医療品衛生材料費	診療所に必要な医薬品衛生材料費 ・医療品衛生材料費 8,000千円	8,000	0
5	血液検査委託費	診療所に係る臨床検査委託料 ・血液検査委託料 24千円	24	0
6	前年度繰入金精算金	前年度一般会計からの繰入金に係る精算金	1	1
7	予備費	予備費を計上	100	100

（単位：千円）

【国民健康保険事業特別会計 道川診療施設勘定】				
整理番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち一般財源
1	診療施設運営経費	道川地区の住民を中心に医療を提供を行う。開設日：週2日（火・木曜日） 医師の報酬、施設や往診車の管理運営経費 ・医師等報酬 5,792千円 ・施設維持管理委託料 697千円 ほか	8,943	6,016
2	医療用機械器具費	診療に必要な医療用機器の経費 ・心電計リース料 334千円 ・心電計保守点検委託料 51千円	385	0
3	医療用消耗器材費	診療所に必要な医療用消耗品代 ・医療用消耗器材費 100千円	100	0
4	医療品衛生材料費	診療所に必要な医薬品衛生材料費 ・医療品衛生材料費 2,500千円	2,500	0
5	血液検査委託費	診療所に係る臨床検査委託料 ・血液検査委託料 12千円	12	0
6	前年度繰入金精算金	前年度一般会計からの繰入金に係る精算金	1	1
7	予備費	予備費を計上	100	100

（単位：千円）

【後期高齢者医療特別会計】				
整理番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち一般財源
1	一般職給与費	後期高齢者医療保険事業に係る3人分の人件費	21,636	21,636
2	退職手当負担金	退職手当事業の運営を行う島根県総合事務組合へ給料額を基に算出した負担金（3人分）	2,079	2,079
3	後期高齢者医療保険事務費	島根県後期高齢者医療に係る郵送料及びシステム関連の事務経費 ・担当課長会議等旅費 126千円 ・被保険者証印刷費 158千円 ・被保険者証等送付 2,835千円 ・後期高齢者医療システム委託料 1,751千円	4,870	3,259
4	徴収事務経費	後期高齢者医療保険料の徴収業務に係る事務経費 ・納付書印刷 369千円 ・納付書送付及び口振手数料 811千円	1,180	1,079
5	後期高齢者医療広域連合保険料等納付金	島根県後期高齢者医療広域連合への保険料等納付金 ・保険料等徴収分 465,177千円 ・低所得者に対する保険料軽減分 183,932千円	649,109	183,932
6	後期高齢者医療広域連合療養給付費納付金	島根県後期高齢者医療広域連合への療養給付費市町村負担金（負担率は療養費の1/12） ・療養給付費納付金 665,565千円	665,565	665,565
7	後期高齢者医療保険料還付金	後期高齢者医療保険料の過年度分の還付金	900	0
8	前年度繰入金精算金	前年度一般会計からの繰入金に係る精算金	1	1
9	後期高齢者医療保険料還付加算金	後期高齢者医療保険料の過年度分の還付金に係る加算金	1	0
10	予備費	予備費を計上	100	100

平成30年度当初予算事業概要（特別会計）

（単位：千円）

【市有林事業特別会計】				
整理番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち一般財源
1	管理事業費	市有林財産造成及び保全のため森林施業を実施する際の事務費及び管理事業費	10,252	1,197
2	拡大造林事業費	市有林財産造成及び保全のため森林施業を実施する。 ・コーレイ山林：搬出間伐12.50ha、生杉山林：搬出間伐9.00ha ・滝ノ上山林：搬出間伐8.00ha	16,714	0
3	市有林保育事業費	市有林の保育管理と育成のため、島根県森林環境保全造林事業補助金等を活用し、次の施業を実施する。 ・田代山山林：除伐1.00ha、三組山山林：保育間伐7.84ha	1,678	666
4	市償還金	公有林整備事業債の元金償還金	15,428	15,428
5	市償還金	公有林整備事業債の利子償還金	3,343	3,343
6	予備費	予備費を計上	100	100

（単位：千円）

【造林受託事業特別会計】				
整理番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち一般財源
1	一般職給与費	造林受託事業に係る職員の人件費	9,929	9,929
2	管理事業費	(国) 森林研究・整備機構分収造林事業事務費及び分収造林地の管理事業費 ・現在契約団地 55団地（3者契約）	26,807	568
3	退職手当負担金	造林受託事業に係る職員の退職手当負担金	786	786
4	林野事業基金積立金	林野事業基金の利子相当額の積立て	27	0
5	水源林整備事業費	(国) 森林研究・整備機構分収造林地の保育管理を実施（保育施業及び作業道開設） ・現在契約団地 55団地（3者契約） 下刈17.84ha、切捨間伐72.79ha、搬出間伐18.89ha、 集材路開設2,400m	15,994	0
6	管理事業費	・島根県林業公社分収造林事業事務費及び分収造林地の管理事業費 ・県公社造林推進協議会負担金	619	200
7	公社造林事業費	島根県林業公社、市と山林所有者の3者で契約した分収造林地の保育管理を実施 ・益田、美都、匹見：保育間伐 51.00ha ・匹見：搬出間伐 31.00ha	20,940	0
8	管理事業費	(国) 森林研究・整備機構分収造林事業及び島根県林業公社分収造林事業以外の事業の事務費及び管理事業費	3,933	1,160
9	その他造林事業費	(国) 森林研究・整備機構分収造林事業及び島根県林業公社分収造林事業以外の事業の保育管理を実施 ・財産区有林事業（下刈2.50ha、改植4.50ha、作業道新設800m） ・その他造林受託（登山歩道刈払29,000m、環境保全林整備12.18ha、 林道刈払38,400m）	12,782	4,330
10	予備費	予備費を計上	100	100

（単位：千円）

【匹見財産区特別会計】				
整理番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち一般財源
1	管理会経費	年に4回匹見財産区管理会を開催する。	218	1
2	匹見財産区基金積立金	匹見財産区基金の利子相当額の積立て	20	1
3	造林受託事業特別会計繰出金	造林受託事業特別会計への繰出金 ・事業自体は、造林受託事業特別会計の（項）その他受託事業費で実施 〔内容〕歩道刈払	168	0
4	水源林整備事業費	島根県水源林造林協議会負担金（会員割、件数割、事業割）	29	0
5	造林受託事業特別会計繰出金	造林受託事業特別会計への繰出金 ・事業自体は、造林受託事業特別会計の（項）その他受託事業費で実施 〔内容〕下刈2.50ha、改植4.50ha、作業道新設800m	11,225	0

平成30年度当初予算事業概要（特別会計）

（単位：千円）

【益田駅前地区市街地再開発事業特別会計】				
整理番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち一般財源
1	施設管理運営費	駅前ビルEAGIにおける円滑な管理運営（空区画のテナント誘致・益田市保留床の売却・益田市床、共有床の管理運営） ・嘱託職員人件費（1名） 2,212千円 ・テナントリーシング旅費 155千円 ・消費税及び地方消費税 2,508千円 ほか	5,662	0
2	管理組合負担金	駅前ビルEAGIにおける益田市保有分管理組合負担金 益田駅前ビルEAGI団地管理組合負担金 10,848千円	10,848	0
3	益田駅前ビルEAGA維持管理基金積立金	益田駅前ビルEAGAの維持管理等に要する経費に充てるための基金積立	19,905	0

（単位：千円）

【農業集落排水事業特別会計】				
整理番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち一般財源
1	一般職給与費	農業集落排水事業に係る職員の人件費（1人分） ・給料 3,199千円 ・職員手当等 2,010千円 ・共済費 1,161千円	6,370	6,370
2	地方公営企業法適用化事業費	地方公営企業の適用に向けた作業に要する経費 ・印刷製本費、消耗品費 45千円 ・法適化事務支援、例規整備支援業務委託料 3,078千円	3,123	123
3	使用料賦課徴収事務費	農業集落排水処理施設使用料の賦課徴収に要する経費 ・納付書印刷製本費、通信費等 350千円 ・検針及び検針水量の電算データ処理に要する経費 1,189千円 ・農業集落排水処理施設使用料システムの保守及びリース料 1,071千円	2,610	2,607
4	退職手当負担金	農業集落排水事業に係る職員の人件費（1人分） ・退職手当負担金 649千円	649	649
5	総務管理事務費	農業集落排水事業の推進及び関係団体等との相互連携等に要する経費 ○水洗化率（平成28年度末）：78.1% ・関係する団体等と相互連携し事業推進に要する旅費 14千円 ・円滑な事業推進を図るための職員の研修費 14千円 ・つなぎ込みの推進を図るための経費 10千円 ・地域資源循環技術センター年会費 20千円 ・消費税及び地方消費税納付金 915千円	973	973
6	一般管理費	農業集落排水処理施設等の維持管理に要する経費 ・適切な施設の維持管理を図るための職員の研修費 43千円 ・消耗品費 149千円 ・通信運搬費 10千円 ・法定検査（浄化槽法11条）等に要する経費 73千円 ・処理施設外建物損害保険料 123千円 ・移動脱水車外業務用車両に要する経費 1,265千円 ・通報システム電柱添架等賃借料 259千円	1,922	1,922
7	処理施設維持管理費	農業集落排水処理施設等の維持管理及び汚泥の処分に要する経費 ・動力費、薬品費、光熱水費 17,568千円 ・修繕料 3,844千円 ・通信運搬費 300千円 ・汚泥検査料 639千円 ・処理施設維持管理等業務委託料 13,685千円 ・設備分解整備業務委託料 8,794千円 ・施設保守点検業務委託料 8,578千円 ・汚泥運搬処分業務委託料 5,676千円 ・管路移設工事費 4,320千円 ・汚泥減容化装置等リース料 3,594千円 ・備品購入費 44千円	67,042	8,996
8	農業集落排水事業費	横田安富地区農業集落排水施設について、今後長期にわたり安定した処理能力を保持するため、国庫補助事業を活用し、施設の稼働状況及び経年変化に応じた更新・改造工事を実施する。 ○事業施行期間 平成26年度～平成31年度 ・硫化水素抑制装置整備工事、設計委託料 26,400千円 ・事業を施工するために必要となる事務費〔人件費、旅費、庁費〕 1,056千円	27,456	54
9	市債償還金	地方債の元金償還金 ・財務省 62,712千円 ・地方公共団体金融機構 29,206千円	91,918	91,918
10	市債償還金	地方債の利子償還金 ・財務省 12,897千円 ・地方公共団体金融機構 6,277千円 ・その他 114千円	19,288	19,288
11	一時借入金利子	一時借入金の利子〔一借限度額 50,000千円〕 57千円	57	57

平成30年度当初予算事業概要（特別会計）

（単位：千円）

【公共下水道事業特別会計】				
整理番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち一般財源
1	一般職給与費	公共下水道事業に係る職員の人件費（6人分） ・ 給料 15,969千円 ・ 職員手当等 11,377千円 ・ 共済費 5,609千円	32,955	32,955
2	地方公営企業法適用化事業費	地方公営企業の適用に向けた作業に要する経費 ・ 円滑な事業推進を図るための職員の研修等 379千円 ・ 資料図書、消耗品 70千円 ・ 法適化事務支援、例規整備支援業務委託料 3,078千円	3,527	9
3	使用料賦課徴収事務費	公共下水道使用料及び受益者負担金の賦課徴収に要する経費 ・ 納付書印刷製本費、通信運搬費等 556千円 ・ 検針及び検針水量の電算データ処理に要する経費 1,314千円 ・ 公共下水道使用料システムのリース料及び保守料 1,183千円 ・ 公共下水道負担金システムのシステム開発委託料及び保守料 1,131千円	4,184	0
4	退職手当負担金	公共下水道事業に係る職員の人件費（6人分） ・ 退職手当負担金 3,906千円	3,906	3,906
5	総務管理事務費	公共下水道事業の推進及び関係団体等との相互連携等に要する経費 ○水洗化率（平成28年度末）：63.0% ・ 関係する団体等と相互連携し事業推進に要する旅費 51千円 ・ 円滑な事業推進を図るための職員の研修費 497千円 ・ 下水道台帳システム保守料 2,679千円 ・ 一般事務機器の備品購入 20千円 ・ 下水道台帳システムのリース料 2,904千円 ・ つなぎ込みの推進を図るための経費 20千円 ・ 日本下水道協会等会員負担金 64千円 ・ 下水道排水設備指定工事店の認定に要する経費 25千円	6,260	0
6	一般管理費	公共下水道施設の維持管理に要する経費 ・ 適切な施設の維持管理を図るための職員の研修費 99千円 ・ 水質管理センター外施設損害保険料 172千円	271	0
7	水質管理センター維持管理費	益田水質管理センター及び中継ポンプの維持管理並びに汚泥の処分に要する経費 ・ 動力費、薬品費、光熱水費 5,898千円 ・ 修繕料 500千円 ・ 通信運搬費 120千円 ・ 汚泥検査料 300千円 ・ 施設維持管理委託料 8,409千円 ・ 設備分解整備業務委託料 5,956千円 ・ 施設保守点検業務委託料 113千円 ・ 汚泥運搬処分業務委託料 2,664千円 ・ 公共下水道監視システム使用料 28千円	23,988	0
8	雨水排水施設維持管理費	中須雨水排水ポンプ場及び雨水幹線等の維持管理に要する経費 ・ 動力費、燃料費 4,082千円 ・ 雨水排水路修繕料 800千円 ・ 通信運搬費 60千円 ・ 施設保守点検業務委託料 507千円 ・ 雨水排水ポンプ場施設維持管理委託料 1,728千円 ・ 雨水幹線維持管理委託料 170千円 ・ 鉄道用地借地料（明見雨水幹線） 30千円 ・ 吉田排水路用地の区分地上権設定に係る経費 2,731千円	10,108	10,108
9	管路施設維持管理費	公共下水道管路施設の維持管理に要する経費 ・ 修繕費（管路施設等） 300千円	300	0
10	下水道整備事業費	○全体計画〔平成24年3月変更〕 処理区域面積 1,119ha 計画区域内人口 25,700人 計画処理能力 13,600m ³ /日 ○都市計画決定〔平成24年10月変更〕 面積487ha ○事業認可〔平成29年3月変更〕 予定処理区域面積 164ha 予定処理人口 4,300人 計画日最大汚水量 2,500m ³ /日 ・ 認可設計業務委託 18,000千円 ・ 工損事後調査業務委託 23,000千円 ・ あけぼの工区汚水管路工事〔L=2,900m〕 255,000千円 ・ 公共ます設置工事〔20基〕 2,000千円 ・ 支障水道管等の移設補償費等 27,000千円 ・ 事業を施行するために必要となる事務費〔人件費、旅費、庁費〕 9,632千円	334,632	21,103

平成30年度当初予算事業概要（特別会計）

（単位：千円）

整理番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち一般財源
11	浸水対策下水道事業費	吉田排水区 吉田4号雨水幹線を整備する。 ○事業施行期間 平成27年度～平成30年度 ○事業概要 吉田4号雨水幹線（雨水調整池）整備 総延長L=280m ・工損事後調査業務委託 4,000千円 ・雨水幹線整備工事 69,000千円 ・支障水道管等の移設補償費等 8,000千円 ・事業を施行するために必要となる事務費〔人件費、旅費、庁費〕 3,010千円	84,010	2,110
12	市債償還金	地方債の元金償還金 ・財務省 54,928千円 ・日本郵政グループ 26,988千円 ・地方公共団体金融機構 42,610千円	124,526	85,526
13	市債償還金	地方債の利子償還金 ・財務省 15,993千円 ・日本郵政グループ 13,247千円 ・地方公共団体金融機構 26,349千円 ・その他 172千円	55,761	29,262
14	一時借入金利子	一時借入金の利子〔一借限度額 440,000千円〕 495千円	495	495

（単位：千円）

【駐車場事業特別会計】

整理番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち一般財源
1	駐車場管理運営費	市立駐車場の安全かつ衛生的で快適な利用のための管理運営事業 〔事業内訳〕 ・駐車場管理業務委託料 8,052千円 ・システム機器保守管理業務委託料 4,579千円 ・桁等洗浄業務委託料 600千円 ・錦町駐車場土地賃借料 1,290千円 ・駐車場整備工事費 1,160千円 ・益田駅前ビルEAGA管理負担金 2,724千円 ・その他維持管理費（駐車券等消耗品、光熱水費、緊急修繕料等） 3,926千円	22,331	1
2	駐車場事業基金積立金	市立駐車場の維持管理等に要する経費に充てるための基金積立	23	1

（単位：千円）

【土地区画整理事業特別会計】

整理番号	事業名称	事業内容及び主な事業費	事業費	うち一般財源
1	一般職給与費	益田川左岸北部地区土地区画整理事業に伴う職員2人分の人件費 事業期間 平成17年度～30年度 施行面積 47.8ha 進捗率（事業費ベース） 平成29年度末 96.2% 平成30年度末 99.2%	14,905	14,905
2	退職手当負担金	益田川左岸北部地区土地区画整理事業に伴う職員2人分の人件費 事業期間 平成17年度～30年度 施行面積 47.8ha 進捗率（事業費ベース） 平成29年度末 96.2% 平成30年度末 99.2%	1,380	1,380
3	土地区画整理保留地処分金事業費	益田川左岸北部地区土地区画整理事業の事業推進を図るため下記の事業を保留地処分金事業として実施する。 ・1号街区公園整備工事 面積4,041㎡、園路広場工2,131㎡、縁石工307m、植栽工1式、ベンチ6基、四阿1基、フェンス269m 85,000,000円×1式 ・1号街区公園便益施設建設工事 木造平屋建22.4㎡ 11,000,000円×1式 ・1号街区公園電気設備工事 照明灯4基、室内照明1式 5,000,000円×1式 ・1号街区公園給排水衛生設備工事 水飲み場1基、散水栓4個、大便器3基、小便器2基、洗面器2基 6,500,000円×1式 ・給水管引込み工事 500,000円×1式 ・道路補修工事 33,358,000円×1式 事業期間 平成17年度～30年度 施行面積 47.8ha 進捗率（事業費ベース） 平成29年度末 96.2% 平成30年度末 99.2%	145,171	0
4	市有財産活用推進事業費	宅地建物取引業者の仲介により保留地の売買が成立した際に、媒介報酬を支払う。 （売買価格の3% 1,000円未満切捨て） 平成29年度当制度による保留地売却見込み区画数 27区画（平均価格5,500千円） 5,500千円×27区画×3%×1.08	4,812	0
5	土地区画整理事業基金積立金	益田川左岸北部地区土地区画整理事業に伴う基金積立金利子	1	0
6	市債償還金	平成17年度から22年度の長期債借入れに伴う元金償還	26,715	26,715
7	市債償還金	事業財源の起債に係る借入利子	1,550	1,550